

NY マーケットレポート (2016 年 8 月 19 日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、前日引け後にサンフランシスコ連銀総裁が「9 月の FOMC で金利の引き上げを討議する可能性がある」と発言したことが改めて材料視され、ドルは序盤から主要通貨に対して上昇した。しかし、欧米の株価下落を受けてドル円・クロス円は下落した。その後、株価が下げ幅を縮小する動きとなったことや、米国債券利回りの上昇を受けて、ドル円・クロス円も値を戻す動きとなった。ただ、終盤にかけては小動きの展開が続いた。

2016年 8月19日 (金)

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	100.18	100.39	100.04
EUR/JPY	113.45	113.62	113.24
GBP/JPY	131.07	131.30	130.36
AUD/JPY	76.39	76.42	76.07
NZD/JPY	72.84	72.89	72.60
EUR/USD	1.1325	1.1334	1.1307
AUD/USD	0.7627	0.7628	0.7602

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18552.57	-45.13
S&P500	2183.87	-3.15
NASDAQ	5238.38	-1.77
日経225 (CME)	16475	-60
トロント総合	14687.46	-8.22
ボルサ指数	48297.46	-139.64
ボベスパ指数	59098.92	-67.09

8/22 経済指標スケジュール

14:00 【日本】7月全国スーパー売上高
16:00 【日本】7月コンビニエンスストア売上高
16:00 【スイス】7月マネーサプライM3
17:30 【香港】7月消費者物価指数
21:30 【米国】7月シカゴ連銀全米活動指数
21:30 【カナダ】6月卸売売上高
22:00 【メキシコ】2Q GDP

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1346.20	-11.00
NY 原油	48.52	+0.30
CME コーン	343.75	+1.75
CBOT 大豆	1004.50	-10.00

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.75%	0.71%
3年債	0.87%	0.82%
5年債	1.16%	1.11%
7年債	1.43%	1.37%
10年債	1.58%	1.54%
30年債	2.29%	2.26%

8/22 主要会議・講演・その他予定

出所：SBILM

NY 市場レポート

＜ 経済指標の結果 ＞

6 月カナダ小売売上高 (前月比) -0.1% (予想 0.5%・前回 0.2%)

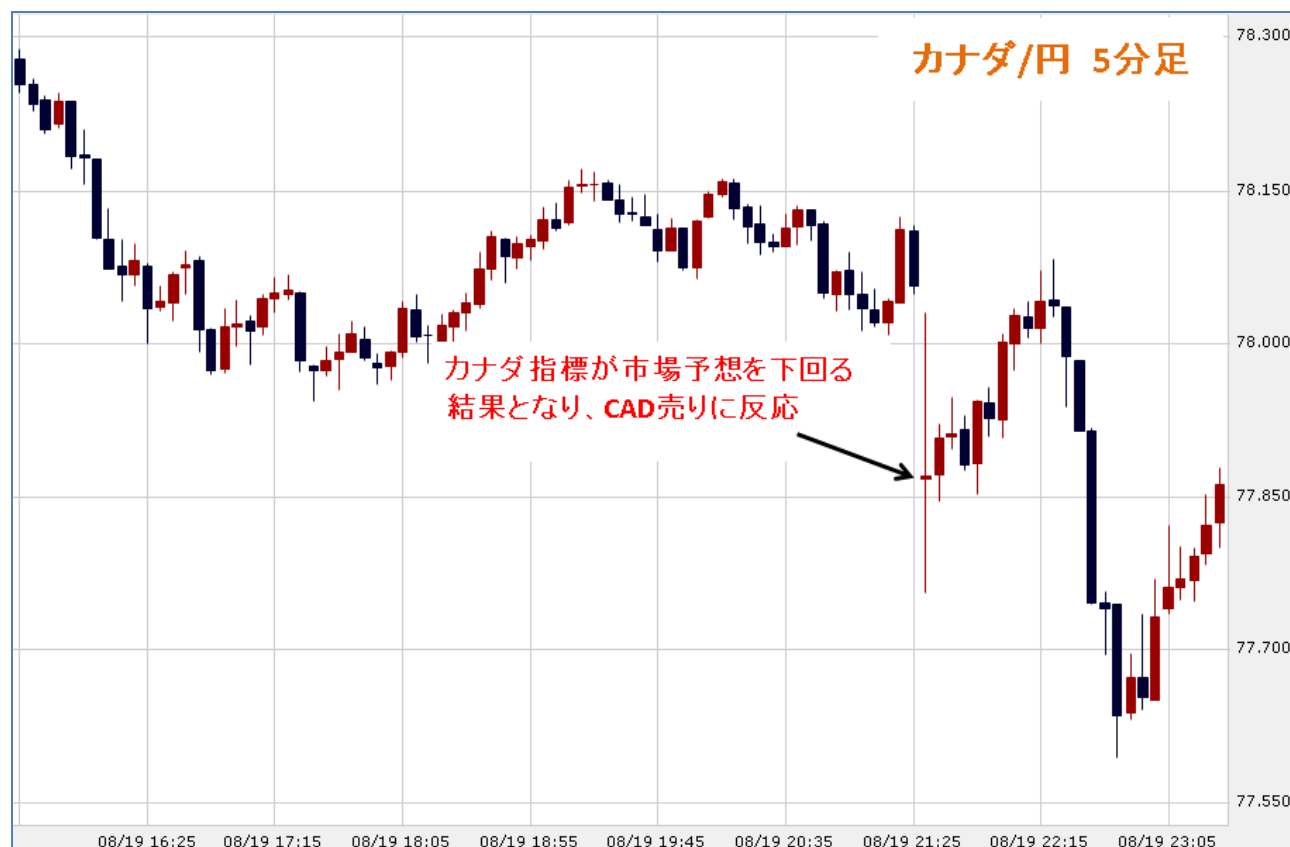
6 月カナダ小売売上高[除自動車] -0.8% (予想 0.3%・前回 0.8%)
前回発表の 0.9%から 0.8%に修正

7月カナダ消費者物価指数（前月比） -0.2%（予想 0.0%・前回 0.2%）

7月カナダ消費者物価指数[コア] 0.0%（予想 0.0%・前回 0.0%）

7月カナダ消費者物価指数（前年比） 1.3%（予想 1.4%・前回 1.5%）

7月カナダ消費者物価指数[コア] 2.1%（予想 2.1%・前回 2.1%）



出所：総合分析チャート

《ポイント》

- ①英首相報道官は、メイ首相は年末前にEU離脱手続きを正式に開始することはないと述べた。報道官は「政府の見解は変わっておらず、加盟国の離脱手続きを定めたEU基本条約（リスボン条約）50条が年末前に発動されることはない」と述べた。
- ②NY連銀は、第3・四半期の米GDP伸び率は2.96%になるとの見方を示し、1週間前に示した予想の2.43%から上方修正した。NY連銀は声明で「7月の鉱工業生産と設備稼働率が大きく貢献した」とした。

《 欧州債券市場 》

欧州債券市場は、政治情勢をめぐる相違から、スペイン、イタリア両国債の利回り格差が拡大した。スペインではラホイ暫定首相が中道右派との連立交渉を前進させたことで政権樹立に近付いた。一方、イタリアではレンツィ首相の進退を懸けた国民投票が第4四半期に行われる。イタリア10年債のスペイン債に対する利回りスプレッドがここ1年半余りで最大に拡大した。スペイン10年債利回りは、前日比4bp上昇の0.96%、イタリア10年債利回りは6bp上昇の1.14%となり、スペイン国債とのスプレッドは18bpと、2015年1月以降の最大となった。6月までスペイン国債利回りがイタリア国債の利回りを上回っていた。

《欧州株式市場》

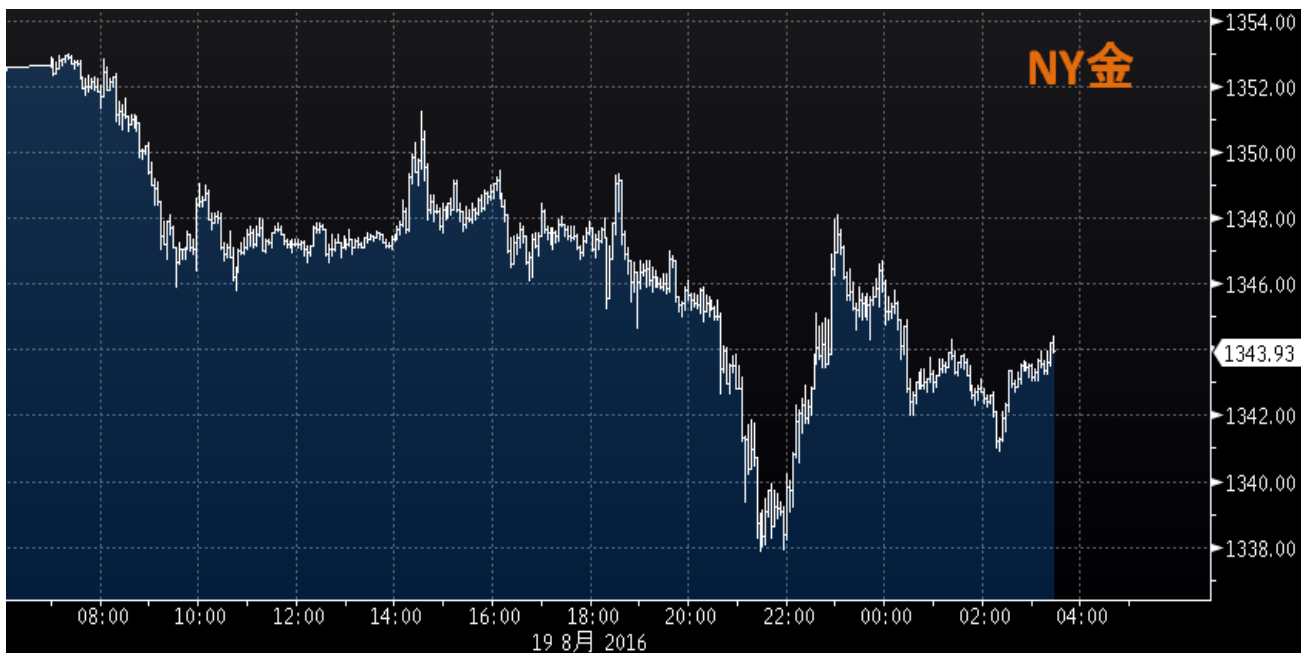
欧州株式市場は、米国の金融政策の先行き不透明感を背景に、主要株価は軟調な動きとなった。ただ、週末で積極的な買いが手控えられていたこともあり、やや限定的な動きも見られた。



出所：Bloomberg

《 NY 金市場 》

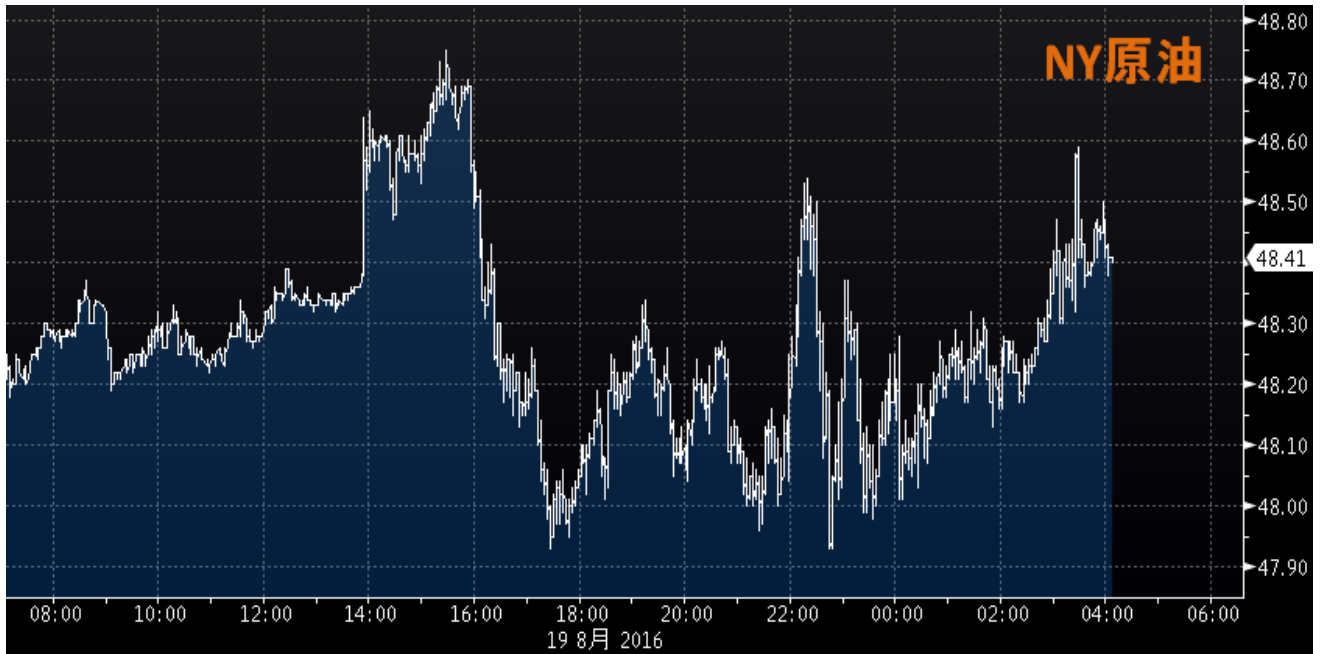
NY 金は、前日のサンフランシスコ連銀総裁らの発言で、米国の早期利上げが意識され、金を売る動きが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドルの代替資産としての需要も後退した。



出所：Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、主要産油国が増産凍結で協調するとの期待感が引き続き支援材料となった。しかし、最近の相場上昇の反動で利益確定売りも出て、上値は限定的となった。



出所：Bloomberg

《 米株式市場 》

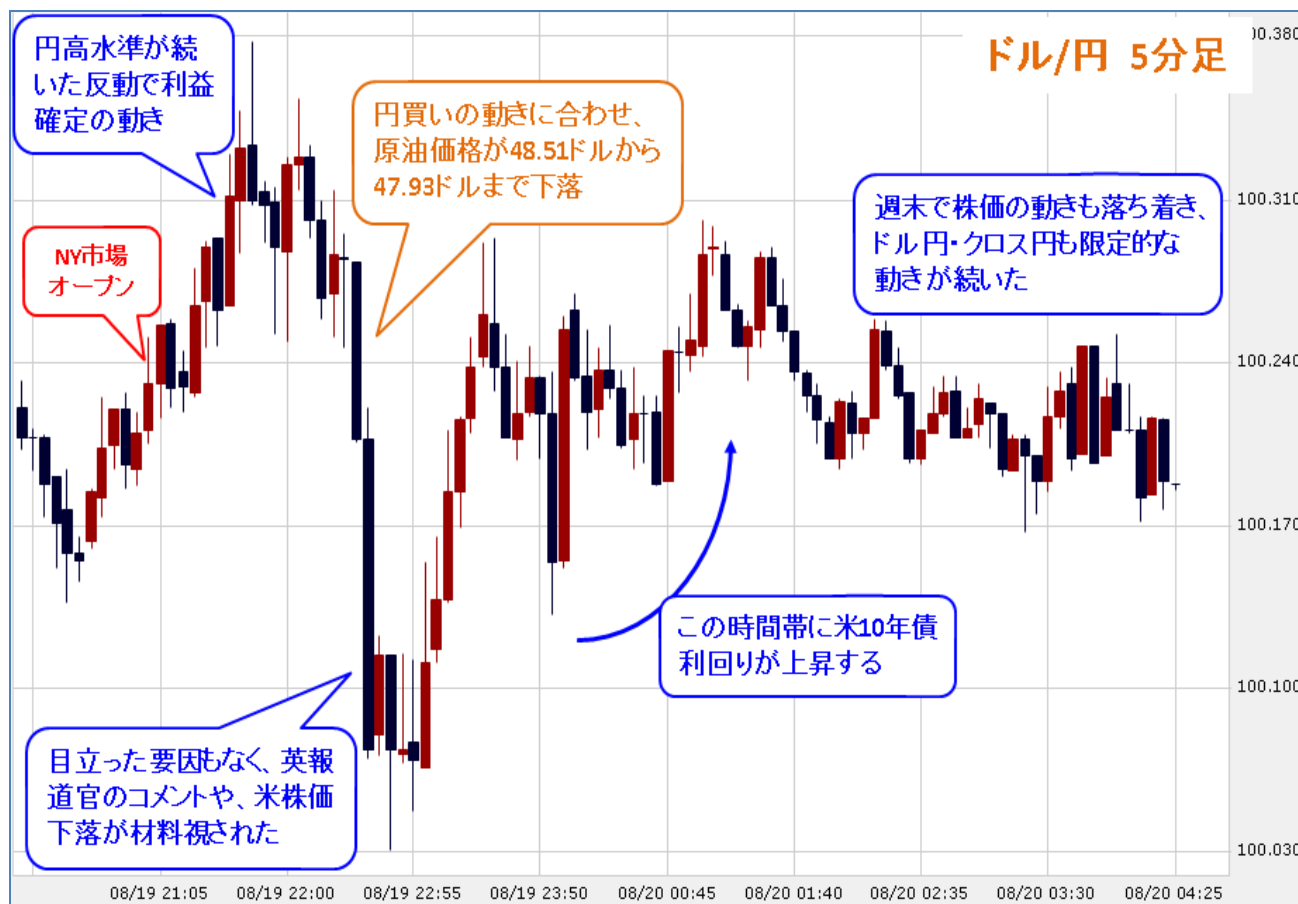
米株式市場は、欧州の主要株価が軟調な動きとなったことを受けて、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。また、米経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、先日の米当局者が9月の利上げの可能性に言及したことに対する警戒が再燃したことも圧迫要因となった。NY ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比106ドル安まで下落したものの、その後はやや下げ幅を縮小した。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がなく、材料に乏しい中、序盤のドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後は欧米の株価下落が影響し、下落する場面もあった。その後は、値を戻す動きとなったものの、週末でもあり、終盤まで限定的な動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。